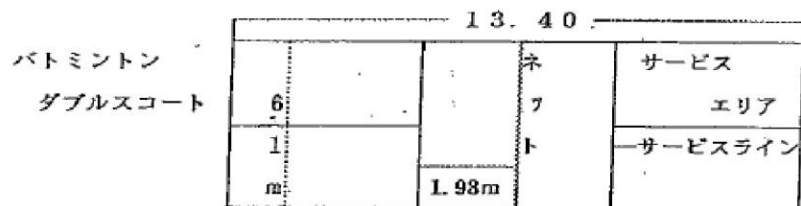




茨城県ビーチボールバレー・ルール 概要

茨城県ビーチボールバレー協会

1 コート、6. 10×13, 4×mの区画線で囲まれたコートを使用する。



2 ネット

ネットはバトミントンネットを用い高さは、一般男子、男女混合が2. 10m  
女子が1. 90mとする。

3 ボール

25cmのビーチボールとする。(茨城県ビーチボールバレー協会公認球)

4 競技者

1チーム4名とする。(登録は監督を含めて7名)

5 競技規則

(1) 試合開始前にサービス・コートを手合で選択する。

(2) 試合開始時のポジション



(3) 試合は1セット15点で3セットマッチとし、2セット先取りしたチーム  
を勝ちとする。

(4) 得点はサービス側以外でも得られる。(ラリーポイント制)

(5) サービスは1人1本とし、腰から下で打つ。(アンダーハンドサービス)

(6) サービスはサービスエリア内で行う。

(7) サービスは前記サービス側の1のポジションにきた者が行う。

(8) ポジションはサービス権を取った時、時計回りでローテーションする。

(9) 2セットにはいる場合は、(2)の正規のポジションで1セットの最初に  
サービスを行った反対のチームの1番から行う。

(10) 3セットに入る場合はサービス・コートを手合で選択する。

(11) サービスレシーブは(2)の正規のポジションで行う。

(12) タイムは1セット1回とし、時計は30秒とする。

(13) 選手交替はボールデットの時、監督が審判に告げて行う。1セット内3回  
但し、競技者の交代によってコート外に出た競技者は、そのセットが終了  
しなければ、再びコートに入ることは出来ない。

(14) ボールを返す場合、だれもが1回ボールに触れ、4回で返す。

(15) ボールは肘から指先の間で打つ。

(16) レシーブは肩から下で両手または片手で受ける。相手コートから4回目に  
(アタックボール) 返されたボールを最初に受ける競技者は(1回目)は  
身体の中の部分でもよい。但しそれ以外の競技者については適用しない。

(17) 15点または14対14以後、2点相手チームに勝ち越したチームがその  
セットの勝者とする。但し点数は17点までとする。

(18) ポジションが誤っていた場合は、ゲームを中断しその誤りを正す。得点は有  
効とする。

6 次の場合は反則となり相手に得点が与えられる。

(1) ネット上から手が出た場合(オーバーネット)但し4人目が対象となる。

(2) 2回続けて同じ人がボールに触れた場合。(ドリブル)

(3) ボールをつかんだり、停止させた場合。(ホールディング)

(4) サービスを打つとき、ラインを踏んだり超えた場合。(フットフォルト)

(5) 4回で返すとき、ジャンプして攻撃した場合。(ジャンプボール)

(6) 相手競技者に触れたり、相手チームのプレーを妨害した場合。

(インターフェア)

(7) ボールを4回で相手コートに返せなかった場合。(ヒットフォルト)

(8) サービスがネットに触れた場合。(フォルト)

(9) 手または体の一部がネットに触れた場合。(ネットタッチ)

(10) ボールがネットの上を超えない場合。(ネット外通過)

(詳しくは「県ルールブック」を参照して下さい。)